

<p>音楽科の目標</p>	<p>評価の観点等</p>
<p>表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。</p>	<p>評価の観点                  ①知識・技能                  ②思考・判断・表現                  ③主体的に学習に取り組む態度</p>
<p>学習の特色</p>	
<p>中学校の音楽は週に1年生は 1.3 時間、2・3年生は1時間です。                  歌唱、器楽、創作、鑑賞の4分野について学びます。日常のさまざまなことを、音楽と関連させて考える力を身に付けること、また、その力をもって生涯を通して音楽を好きになっていくことが目標です。</p> <p>音楽は音を楽しむ時間です。音楽が得意な人も苦手な人もいます。苦手でも問題ありません。音楽の感じ方は人それぞれです。間違いはありません。素直な気持ち大切です。温かい雰囲気の中で、みんなが生き生きと音楽を楽しめるよう、一生懸命活動に取り組ましましょう。そして、みんなで協力してよりよい音楽をつくっていきましょう。</p> <p>表現活動を振り返るワークシートがあります。しっかりと記入し、毎時間の活動に目標をもって取り組めるようにしましょう。</p> <p>2学期には、合唱コンクールという大きな行事があります。音程を理解し、クラス全員で歌えるようになるには、集中と協力が必要です。ぜひクラス全員で歌い合わせるハーモニーの美しさを味わってほしいと思います。そして卒業式の全校合唱につなげていきましょう。</p>	<p>①知識・技能                  ○曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけようとしているか評価します。</p> <p>☆定期テスト、実技テスト、授業中の実技を総合して評価します。</p> <p>②思考・判断・表現                  ○音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるか評価します。</p> <p>☆ワークシートの記述、定期テスト、授業中の実技の様子等を総合して評価します。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度                  ○音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培われているか評価します。</p> <p>☆ワークシートの記述や授業中の取り組みの様子を総合して評価します。</p> <p>評価規準:○ 評価方法:☆</p>